

# 建築施工学科

工事管理者として必要な知識を、実習・実験・現場見学などの実践教育を通じて養います。  
品質・安全・工程の施工の基礎となる管理手法をはじめ、予算・労務をふまえた施工計画を実践できる人材を育成します。  
2級建築施工管理技士・2級建築士に必要な知識を修得するとともに、施工現場に必須とされる資格の取得を目指します。

## カリキュラム

工業専門課程 第1本科(昼) 建築施工学科 教育課程							
区分	年次	科目	科目名	講義要項	時間数	単位数	
専門教育科目	1年次	必修科目	建築製図	実習	製図の基礎、木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造	186	5
			建築実務CADI	2/3演習	オフィスソフト、CADの基本操作	128	4
			建築計画学	講義	設計に必要な、住居建築物の計画、特定建築物の計画	64	4
			建築一般構造学	講義	各種構造の地震や台風等に対処する仕組、構成	64	4
			建築環境工学	講義	環境工学概要、日照と日射、室内熱環境、室内空気環境、室内照明環境、室内音環境	64	4
			建築設備工学	講義	建築の給排水設備、衛生設備、空調設備、電気設備等	64	4
			建築材料学	講義	建築に使用する構造・仕上素材別材料、用途別材料他	64	4
			建築施工	講義	建築工事について、着工から請負制度、契約を始め準備工事から仕上げ工事までの全容	64	4
			建築総合実習I	2/3演習	実験や実習を通じて施工に必要な知識と技能等	64	2
			建築総合実習II	2/3演習	実習・現場見学等を通じて、建築工事に必要な施工材料・手法等	64	2
	施工管理I	1/3演習	2級建築施工管理技士補養成講座	64	3		
	選択科目	施工実務I	2/3演習	工事管理者として必要な建築生産の流れと現場管理者として基礎知識	64	2	
		ライセンスI	講義	業務上必要となる資格を取得し卒業後の工事管理に生かす	64	4	
		建設ビジネス学	講義	技術者に必要なコミュニケーション、ビジネス文書作成	32	2	
		構造演習I	演習	木造建築物における在来軸組工法による模型を作成することにより、部材名称などの習得に加えて構造に関する基礎知識を理解	32	1	
		企業実習I※	実習	企業や団体・機関など実際の職場で働く模擬体験をする	40	1	
		2年次	必修科目	建築総合製図	演習	建築構造各種の建築生産(計画・設計・施工図)に必要な知識を習得	186
	建築実務CADII			演習	CADの応用、実務としての施工図の作成	128	4
	建築史			講義	建築の発生から発展、構造・様式などの歴史を通じて、学生が建築技術者として必要な常識を養う	64	4
	建築構造力学・同演習			1/3演習	力のつり合い条件、静定構造物の応力、部材応力と変形、静定構造物の変形、不静定構造物の解法	128	6
	建築積算学・同演習			1/3演習	建築工事に必要な直接工事費、間接工事費の算出方法	64	3
	選択科目		建築法規	講義	建築基準法の単体・集団規定、制度規定、関連法規	64	4
			施工管理II	1/3演習	1級建築施工管理技士補養成講座	64	3
			卒業設計	講義	2年間の学修成果を発揮するために行う 施工管理コース・木造コース	64	4
			施工実務II	2/3演習	工事管理者として必要な積算・仮設計画・安全・申請書類を演習を通して学び、手順や手法を習得	64	2
			ライセンスII	講義	業務上必要となる資格を取得し卒業後の工事管理等実践へ向けて基本を理解	64	4
必修科目	建築テクニカルトレーニング	1/3演習	将来の職業を見据え、より専門的な知識を習得するためにコース別に分割し、現場で必要とされる専門知識や技能を習得する	128	4		
	構造演習II	演習	鉄筋コンクリート造における生産設計図面の記号や読解力を身につけ、独立基礎模型を作成することにより、構造に関する基礎知識を理解	32	1		
	企業実習II※	実習	企業や団体・機関など実際の職場で働く模擬体験をする	40	1		

※印の科目については、集中講義で実施する。